



青少年健全育成フォーラム
「学校と地域のパートナーシップ」
(学校週5日制実施を迎えて)
開催
家庭教育部会



歩行者
自転車
交通安全教室
(交通防犯協会)



大府コミュニティセンター
ふれあい

編集発行
大府コミュニティ
推進協議会
調査広報部会
事務局
大府公民館
TEL48-1007

**特別養護老人ホーム
大府寮 慰問**

(文化福祉部会)
12月12日実施



助けあう
家庭と地域を
創造しよう



第20回
大府夏まつり開催

クリーン作戦 実施中!

夏まつりの翌日、みんなそろって
りだします。子どもたちにその時
る気持ちをきかせてもらいました。

1 おまつりの次の日の出校日に
ごみひろいをするのをどう思いますか?

- A.最初はいやだけど自分たちもよご
したから、自分たちでやるのはあ
たりまえ。
- B.暑くてつらいけど、きれいになると
気持ちがいい。
- C.ほんとうは、疲れるからいやだ。
- D.めんどくさくていやだけど、あとが
スッキリする。
- E.はじめる時は、いやだなあと思って
いても、おわるころになると、もう
ちょっと時間があればなあと思う。



これからどうしたらいいと思いますか

- A.ごみ箱がたくさんあればポイすては
へると思う。
- B.きたないのはいやだし、街がきれい
になるから回数をふやした方がいい。
- C.環境のことを考えるとなくさない方
がいい。

僕たちの
小さな手から
大きな力!

大府小学校六年137名



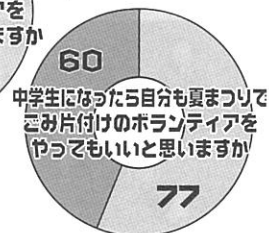
おがあさんたちが子どもを
さそってきてくれます。



6年生にもきらわれないよう
コミュニティも努力します。



1 昨年より中学生
ボランティアが
大活躍!



はい
いいえ

子どもたちに負けないくらい、
おとなもこんなことしています!

資源の分別収集、リサイクル、フリーマーケット、廃品回収
会社全体でとりくむごみ減量作戦etc.
きみたちの部屋の掃除はどうですか?

わたしたちの 生まれて育つ街 だから



でかけた子はほぼ全員
たのしがたと
答えてくれました。



中学生の黄色い
Tシャツ、働く姿を
小学生は見ています。



□ はい
■ いいえ

大府小学校四年123名

14名の子どもたちの話をきいて

ごみひろいは、ごみをなくすのが目的ではなくてごみを
すてない気持ちを育てるためのものだと感じました。
それが、ふるさと大府を愛する心にもつながっています。

元気一番 ななぶっ子 クリ

大府小学校の子どもたちは
ごみをひろいに真夏の街に
の思いやボランティアに対



質問

発言

質問2 ごみはどんな様子でしたか

- A. ほどのまん中にポイとすて
- B. みえないところにかくすよう
- C. たばこの吸いがらが植え込み

発言



質問3

発言

あ
の
人
こ
の
人

(地域とのつながりを求めて)

株式会社 豊田自動織機 大府工場

JR大府駅の西側、線路に沿って長く延びる工場、今回はこちら株式会社豊田自動織機大府工場におじゃましました。豊田自動織機は、一九二六年に設立され、現在では、織機、カーエアコン用コンプレッサー(冷却装置の心臓部)、フォークリフトの各分野で、世界NO.1販売シェアを誇っています。

大府工場は、一九四四年に創業を開始し、東洋一といわれた鑄造工場から、アルミダイキャスト製のコンプレッサーを造る専用工場へと変わりつつあり、現在工場の改築工事が進められています。しかし、誇れるものはこのようなすばらしい業績だけではないのです。大府の街、市民のためにさまざまな活動をして下さっているということで、お話をうかがってきました。

交通事故0の日と年4回の交通安全県民運動期間中には、大府工場近辺で立哨活動をします。大府駅前ロータリー周辺の清掃作業も恒例となり、地下道内の落書きを消す作業までしていただいているそうで、私たちが気づかないうちに、街が美しくなっていたわけです。

環境フェスタでは、工場敷地内の落ち葉で作った腐葉土の配布に人気が集まっています。産業まつりの工作コーナーでは子供たちに、おもちゃ製作を伝授してくださっています。

今年が初めての活動として、十一月に行われた東あけび苑感謝祭のお手伝いがあります。利用者の方の介助、物品販売、駐車場係りなど、社員の皆さんはあちこちで引っぱりだこです。

昨年の水害時には、避難された方に工場内のホールを提供し、まさに市と同じ役割まで果たしてくださいました。「従業員を犠牲にしても、地域の人々

のため
に。地
域あつ
てこそ
の会社
ですか
ら。」と
いう言
葉に、
本場に
頭が下
がる思



本場ハワイの人たちによるハワイアン

いがしました。また、「たとえば駅西ロータリーで何かあったら、守衛室に飛び込んでください。力になりますよ。」と、頼もしいお言葉までいただきました。

ところで最近話題になったのは、相撲部屋への稽古場提供です。一昨年から名古屋場所所期間中に、芝田山(元横綱大乃国)部屋が寝泊りし、稽古に励んでいます。もともと大府工場には、相撲場、合宿所があったそうなのですが、なんと現在大府工場の従業員さんの中に、親方の先輩力士さんがいらっしゃるということで、そんな縁で大府市に二つ目の相撲部屋が来てくださることになりました。ますます相撲が身近に感じられると思います。

お相撲さんたちも参加する工場の夏まつりには、「一般の方だなくてもお越しください。」とおっしゃってくださいました。これは知る人ぞ知る情報。

その上
「夏ま
つり前
に工場
見学を
しても
らおう
かとい
う案も
でてい
ます」
とのこ



芝田山部屋(元横綱大乃国)によるチャンコ鍋サービス

とで、次々と地域の人々のために、すばらしい活動を考え続けて下さっています。その他、シティーマラソンの日の駐車場提供、地域との協同によるスポーツ少年団や中学校の部活動のコーチをしている方もいらっしゃいます。

工場改築にあわせ、大府工場での生産品目も変え大府駅前にふさわしい工場造りを進めています。工場を閉鎖的にしてしまふ従来の塀の替わりに、芝生と樹木で緑の塀をめぐるそうで見ただけにも美しい大府工場が数年後には出来上がります。環境保全対策をすることは、大府の街の環境を良くしてくださっていることにほかならないです。

世界の「トヨタショック」が、こんなにも大府の街と密接につながるために日々努力を重ねてくださっている、街はそういう方たちにも支えられているということを、今回の取材で確信することができました。

あとがき

ボランティアという言葉が、いろんな所とびかっています。まず第一にそれによって自分の心が救われ、それと同時に、誰かに喜んでもらえる。おおぶ子たちも企業ボランティアの方も人知れずがんばってました。「ありがとう。今度は私も何か」という気持ちの輪が広がると思います。よいお年をお迎えください。